

## 第2回 フード・セキュリティ 若手リサーチセミナー

「遺伝子導入の効率化を目指した  
スーパーアグロバクテリウムの分子育種」

講師：野中聡子(筑波大学 生命環境系 助教)

日時：2013年 1月11日(金曜日)

13:00～13:45

場所：生農F棟506

様々な形質を植物へ付与する形質転換技術は、植物分子育種の基本技術の一つです。形質転換技術の一つにAgrobacterium法があります。この方法は、比較的簡便で、完全に割と大きな遺伝子を植物ゲノムへ導入することができます。モデル実験植物において効率的に遺伝子導入できますが、その他の植物種においては品種や系統によって効率的ではありません。それを解決すべく、スーパーアグロバクテリウムが開発されています。FS若手リサーチセミナーの第2回目では、遺伝子実験センターで活躍する若手研究者の野中助教にスーパーアグロバクテリウムの開発について発表して頂きます。



フードセキュリティの今後の展望を見据えるため、**若手**によるリサーチセミナーを開催して活発な意見交換の場にしたいと思っています。興味のある方、特に学類生・大学院生の皆さんの参加をお待ちしております!!



連絡先：有泉 亨(内線:4710 E-mail: ariizumi@gene.tsukuba.ac.jp)